

# ひろば大代

NO.421

大代まちづくり  
センター

H26. 8.23

## 記憶と記録 石に刻む

明円寺住職 小笠原恵功

どのご家庭にもある昔の香典帳は、全て筆字であったと推察しています。帳場担当の方は長い年月、筆字にて香典帳をつけておられた事は皆様よくご記憶の事と推察します。最近では、パソコンにて入力する光景が珍しくなくなりしました。フロッピーディスク・DVDディスク・USBメモリー等々。記録媒体と呼ばれる物もワープロ・パソコンの発達と共に様々に進化してきました。

記録をするという観点から、筆字に重きがあるのではなく、劣化しにくく、訂正も容易ではない墨を用いるという事に意味がある事を以前教わったことがあります。しかし、相手は紙です。燃える・虫に食われる。(ボロボロに

なった紙をお仏壇の引き出しで目にする事がよくあります。) そういった心配を排除した、より長く記録できる方法を先人は残して下さいました。石に刻む。という方法です。(勿論、石の劣化・風化もありますが、紙よりは長持ちするはずです。) 碑という漢字を調べてみますと、「後世に伝えるため先人の事績・氏名等を石に刻んで建てたもの。石碑・句碑・歌碑・記念碑等々」とありました。

約三十年前からまちづくりセンター



の奥まった所に戦没者の石碑が建立されています。一般世間では、忠魂碑とか慰霊碑と呼ばれ、慰霊祭も営まれているようです。しかし、大代の石碑は趣が異なっています。魂も霊もその石碑には込められていません。ただ純粹に、西南戦争以降先の大戦までの間、この町に生を受け、この町で成長されながら、戦死をなされた人々。その事実を石に刻む事によって、記録したい。後世に残したい。そんな思いで建立されたものである事を当時五十名からなる建設委員の一人であった父が絶えず口にしていた記憶があります。

この町の加速度的人口減少と共に、世代も変わり、人々の記憶も確実に移り変わっていきます。石に刻まれた記録は、世代が変わり私達の関心・記憶が変わろうとも、草木に埋もれても、『記録』の役割を果たしてくれるものと思います。

八月四日、改めてその石碑の前に立つてみました。雨に濡れた石碑には、西南ノ役・支那事変・大東亜戦争九十二名の戦没者の芳名と行年と戦死地、建設年月日だけが記されていました。



終戦記念日を前に、婦人会たんぼぼグループによる石碑の掃除が行われました。

## 心の小窓

大田市 原田万里

「ひろば大代」の七月号を拝受し、早速開封して読ませて頂きました。紙面からふる里の様子が読み取れ、感動しています。

私共の幼い時の思い出、鄙びた里で辛苦しながらも生きておられる事柄が映画を見ているような心地で、読み返しています。

あの時、あの場所で、貧しさに耐えて来た私共です。今では経験できない生活のことなど……。

そして数日後、ぎんぎんテレビで放

映された高山そば道場の「十周年記念」のイベントに映し出された営業の人々の顔、その人の目の輝きは「里山資本主義」を自分で歩まれている感じがして身の引き締まる思いでした。

その他、本号には、郷土を大切に働く気概を持つグループも紹介されていて頼もしく感じました。

私も寄る年並には勝てず、運転免許を返納して気付いたことは、道に立っている「交通安全」の鏡で、それに映る景色・空の雲でした。鏡は寸部違わず千遍万化する現象を淀みなく映し出していたのです。

私共の暮らしも全く同様に、目には見えねど変わりつつあることです。限りあるわが命です。心の小窓を開いて、人を大切にしながら生きたいものです。

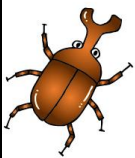
短歌二首 万里(八十五才)

○仏典を繙く朝露を踏む

子の足音よラジオ体操

○親譲り寸暇を惜しみ針仕事

鏡に映して妻は微笑む



鈴神楽

## シリーズ②

### 神楽への思い

この作文は昨年の夏休みに子供達が書いてくれたものです。学年は現在の学年です。

### 神楽について

池田小6年 土本愛果

私は、4月ぐらいから大江高山神楽社中の仲間になりました。私が、神楽をならって良かったなと思ったことは、ほかの神楽団の神楽を見るときに、(がんばっているなあ)とか、(一番地味に見えても、かねがけっこうきついでだよ)とか考えながら見る事ができるようになりたいです。

今、私は「すず神楽」を教えてもら

っている最中でとつてもむずかしいけれど、がんばってできるだけ早く覚えることができるようにしたいです。そして、見てくれていらっしゃるお客さんたちに、もっと感動してほしいなと思いました。

## 保健師コーナー



大代担当保健師 景山陽子

### 良い睡眠で夏を乗りきりましょう!

残暑が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

今月号では、今年3月厚生労働省より出された「健康づくりのための睡眠指針2014」の中で提唱されている睡眠12箇条の一部を紹介します。

「睡眠」は、心身の疲労を回復し健康を保つために、運動、栄養とともに大事なものです。この機会に自分の「睡眠」を振り返ってみませんか。

★年齢や季節に応じて、ひるまの眠気で困らない程度の睡眠を。

成人の必要な睡眠時間は、6時間以上8時間未満です。必要な睡眠時間以上に長く睡眠をとったからといって、

健康になるわけではありません。また、加齢により睡眠時間が短くなることは自然なことであり、日中に眠気で困らない程度の自然な睡眠が一番であるということを知っておくとよいでしょう。

★熟年世代は朝晩メリハリ、ひるまに適度な運動で良い睡眠。

日中に適度な運動を行うことは、睡眠と覚醒のリズムにメリハリをつけることに役立ち、熟睡感の向上につながります。まずは、無理をしない程度の軽い運動から始めましょう。

★眠くなつてから寢床に入り、起きる時刻は遅らせない。

眠たくなのに無理に眠ろうとすると、かえって緊張を高め、眠れなくなるので、眠くなつてから寢床に就くようにしましょう。また、眠りが浅い時は、むしろ遅寝・早起きにしましょう。

★眠れない、その苦しみをかかえずに、専門家に相談を。

寝つけない、熟睡感がない、十分に眠っても日中の眠気が強いことが続く

など、睡眠に問題が生じた時には、それは「からだやこころの病」の兆候かもしれません。身近な専門家(かかりつけ医師、保健師、看護師など)に相談しましょう。また、睡眠薬などの薬を用いて治療を受ける際は、医師に指示された用法や用量を守り、薬剤師から具体的な服薬指導を受けましょう。

### 〇今月のトピックス〇 お魚つかまえたよ!

旧大代小学校のプールで7月31日 緋ブナすくいが行われました。廃校後プールでフナを飼い始め、当初3〜5cmのフナ50匹をプールに放しましたが、20〜25cmまでに成長し、150匹に増えました。



大代地区社会福祉協議会では子供たちにも楽しんでおおうと緋ブナすくいを企画しました。廃校後初めてプール掃除を

行い、幼稚園児は大きなたらいに、小学生は浅くブロックで仕切ったプールにそれぞれフナを放ち、子供達は“逃げ足”の早いフナを素手や網で追っかけ、旧大代小学校は久しぶりに子供達の歓声が戻りました。

※この様子は8月26日(火)午後6時からぎんざんテレビで放送予定です。

○都市とふる里を

結ぶ交流会開催

8月15日(金)第29回都市交流会が旧大代小体育館で開催されました。開会行事の後、大江高山神楽社中による神楽公演・そして盆踊り大会と賑やかに、雨にもかかわらず、約300人の方々に参加いただきました。

参加賞としてポン菓子(抽選番号つき)が配られ、抽選会では大代特産の健康茶・梅干・大代味噌・やまべのエコ米などが



90名の方々にそれぞれ当りました。また、特別参加の大田市のマスコット「らとちゃん」もかわいい笑顔を見せて大人気でした。

大代町敬老会のご案内

大代地区社会福祉協議会

大代町では9月14日(日)に旧大代小学校体育館において、午前10時30分から75歳以上(153名)の方を対象に敬老会を開催致します。皆さんは是非お出かけください。

俳句

あすなる句会

- 柿田 横手いちえ
- 茄子二本 採りて一人の 夕餉かな
- 星月夜 澄江の如く 山浮かぶ
- 八反田 森 信子
- 工作や 子等との思い出 夏休み
- 老の身に 畑の夏草 追ひつかず
- 椿 花田時子
- 老いて尚 変わらぬ願ひ 星祭
- 星月夜 亡き父母の 声かとも
- 下市 今田文子
- 夏衣 身につく禰宜の 前夜祭
- 一病に 負けじと少し 草を刈る

お知らせ

◎お礼 大代高山会より

都市交流会においてご芳志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

- 松本健一様 山根金造様
- 今田 潔様 竹内賢三様
- 宇井好恵様

◎大代地区社協より

下飯谷 下垣芳明様から  
香典返しにかえ御厚志を頂きました。  
厚くお礼申し上げます。

9月行事予定



- \*\*\* \*\*
- \*\*\* \*\*
- \*\*\* \*\*
- ▼14日(日) 大代町敬老会
- ▼16日(火) さくらんぼ教室
- ▼23日(火) 連合自治会